

近江ヒストリア講座 2023

磯田道史講演会



「彦根城の歴史的意義と価値」

● 磯田道史氏プロフィール

1970年、岡山市生まれ。慶応義塾大学、慶応義塾大学院卒。茨城大学助教授、静岡文化芸術大学教授を経て、現在、国際日本文化研究センター教授。初著『武士の家計簿』で新潮、トキメント賞を受賞し映画化。『無私の日本人』の1編「穀田屋十三郎」も「殿、利息でござる!」として映画になっている。『近世大名家臣団の社会構造』で博士(史学)。東日本大震災後に『天災から日本史を読みなおす』を、コロナ禍中は『感染症の日本史』を書き、歴史を社会に活かす試みが続いている。NHK大河ドラマ「西郷どん」を監修し、京都市長役で出演。歴史番組「英雄たちの選択」の司会でも知られる。近著は『日本史を暴く』、『徳川家康弱者の戦略』。

2023. 9. 12. Tuesday

会場 ひこね市文化プラザ
グランドホール

Schedule

- 18:00 開場
- 18:30 世界遺産 PV上映
- 18:45 旭堂南海師講談
- 19:15 磯田道史氏講演会
- 20:30 終了

「開国の元勳 井伊直政」旭堂南海

● 旭堂南海師プロフィール

1964年兵庫県加古川市生まれ。1989年 三代目旭堂南陵に弟子入り。1998年 咲くやこの花賞受賞。講談の本道「続き読み」の『太閤記』(全76巻)、『関ヶ原軍記』(全34巻)、『難波戦記』(全40巻)を収録し、CD販売とYouTubeにて公開。



彦根商工会議所
世界遺産でつながるまちづくりコンソーシアム

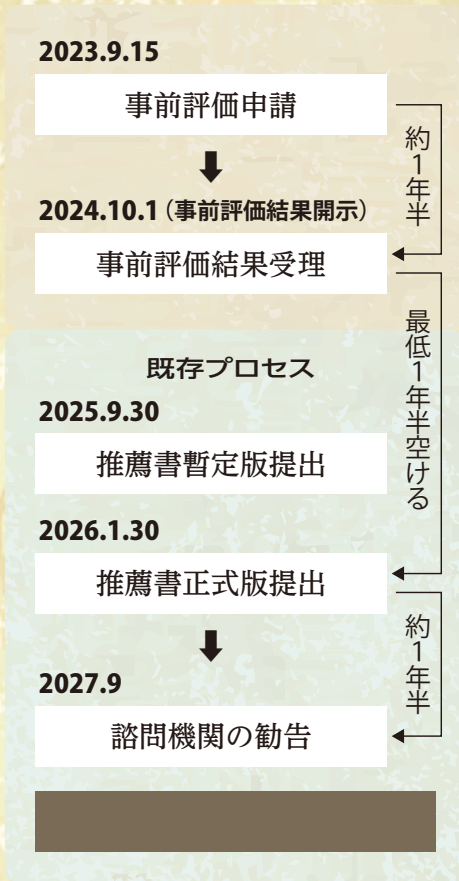
「世界遺産でつながるまちづくりコンソーシアム」は、湖東湖北5市4町(長浜市・米原市・彦根市・東近江市・近江八幡市・多賀町・甲良町・豊郷町・愛荘町)の商工団体、観光団体など23団体で構成する「彦根城の世界遺産登録」の実現を目指す共同事業体です。

主催 彦根商工会議所・世界遺産でつながるまちづくりコンソーシアム 彦根市中央町3-8 TEL.0749-22-4551

共催 ひこね市文化プラザ・彦根商工会議所議員クラブ・滋賀県中小企業相談所専門指導室

どうなる彦根城の世界文化遺産登録!?

事前評価制度の導入後のスケジュール



登録まで少なくとも所要約4年。
事前評価の結果によっては推薦
しない場合もある。

令和5年度 文化審議会が彦根城に関して示した課題

1. 物証に基づいた具体的な記述を加え、「彦根城」が近世日本の統治体制を表わす城郭であることの説明をより深めること。(価値に関する課題)
2. 近世城郭が約180存在した中で、主張する価値に照らし、なぜ「彦根城」がその代表となるのかについて、さらに明確に説明すること。(価値に関する課題)
3. 暫定一覧表記載が長期間を経ていることから、世界遺産委員会の諮問機関であるイコモスとの対話を通じて、顕著な普遍的価値を更に明確化すること。(価値に関する課題)



事前評価制度について

2023年7月4日、彦根城世界遺産登録について、ユネスコの諮問機関が事前に関与して助言する「事前評価」を活用して登録を目指すとして政府の発表がありました。

これまでは、各国が国内の暫定リストの中から推薦準備ができたものについて推薦書を作成し、ユネスコの世界遺産センターへ提出、イコモスという諮問機関の調査を経て世界遺産委員会で審議されるというものでした。今回、彦根城が受ける事前評価制度は、2021年の第44回世界遺産委員会拡大大会において導入が決定されたもので、自国の世界遺産暫定一覧表記載資産の世界遺産登録をめざす締結国が、推薦書の本提出前に、顕著な普遍的価値などについて諮問機関（イ

コモスなど）より技術的・専門的助言を受けるという制度です。

彦根城の世界遺産登録は事前評価制度により、推薦書の不備がないよう事前に問題点を洗い出し、それをクリアした上で提出が可能となります。前向きに考えると、確実に推薦書の提出が可能なレールに乗る事ができたともいえます。

今後の課題について

世界遺産に登録されるためには、その資産の「顕著な普遍的価値」が認められる必要があります。

今回文化審議会より示された彦根城のクリアすべき今後の課題は、「より深める」「さらに明確にする」等基本的な方針から、さらなる工夫を加える——というものでした。令和

3年度に示された課題と比べると、保存管理に関する課題、機運醸成・持続可能なまちづくりに関する課題が削除され、一定のところまでクリアできたと考えられます。

彦根城の世界遺産登録はゴールではありません。彦根市は、彦根城を代表とする文化遺産、恵まれた自然環境、日本の中心位置など、他都市にはない大きなアドバンテージを多く持つ地域です。そして世界遺産登録は大きな地域活性化の起爆剤となります。彦根商工会議所ならびに、世界遺産でつながるまちづくりコンソーシアムは、関連団体と協働しながら、彦根城や地域の歴史を深耕し、県市一丸となりシビックプライドを育み、さらなる登録への機運の醸成を図りたいと考えております。



幾重にも積み重なった
近江の歴史を紡ぐ
Promotion website

